



## インドネシア現地法人に対する株式会社国際協力銀行保証付き融資の取組みについて

千葉銀行（頭取 佐久間 英利）は、2018年3月15日（木）、音頭金属株式会社（代表取締役社長 音頭 則靖）のインドネシア現地法人に対し、株式会社国際協力銀行（以下「JBIC」）保証付き融資を取り組みました。

本スキームは、2016年1月にインドネシアで施行された「外貨建てオフショア債務に関する規制」\*に対応するものです。JBICの保証を付与することで規制の対象外となり、インドネシア現地法人の外貨建て融資が実現しました。

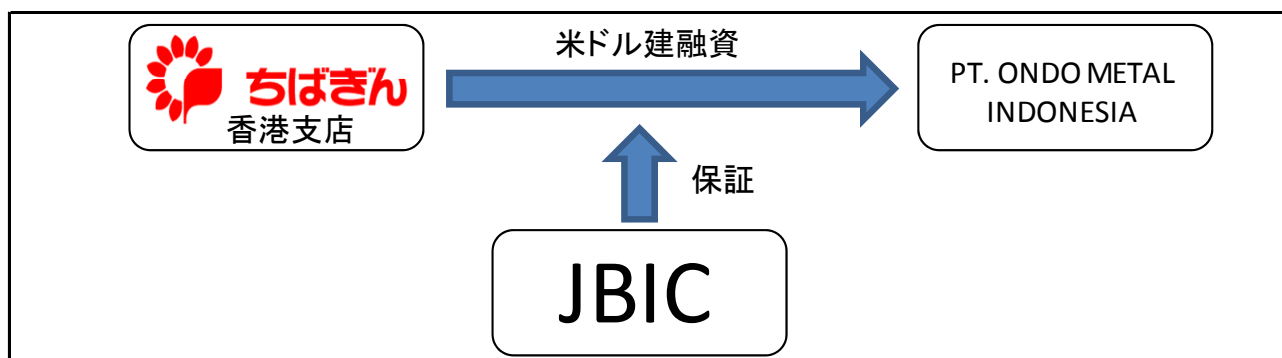
音頭金属株式会社は、建設機械や産業車両用のバランスウエイトの製造・販売を手掛ける県内企業で、2011年に東南アジアでの製造拠点として「PT. ONDO METAL INDONESIA (OMI)」を設立しました。東南アジア諸国では、経済成長を背景としたインフラ投資需要の増加などにより建設機械部品の需要拡大が見込まれており、本資金はOMIでの増産事業に充てられます。

記

### 【案件概要】

融 資 先	PT. ONDO METAL INDONESIA
融 資 金 額	2百万米ドル
融 資 実 行 日	2018年3月15日（木）
融 資 期 間	10年
資 金 使 途	建設機械部品の製造・販売事業に必要な資金
取 扱 店 舗	当行香港支店

### 【本スキーム図】



\*親会社または現地法人子会社が一定の外部格付を有していない場合、外貨建て（インドネシアルピア以外の通貨建て）かつインドネシア国外からの借入を規制するもの。

以 上